

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 職員の人事管理と人材育成について（40分）</p> <p>地方自治体を取り巻く行財政状況は、地方分権の進展、三位一体の改革など、さまざまな制度改革により大変厳しい状況へと変化してきています。</p> <p>そのような中、地方自治体には地域の意思と責任において自主・自立のまちづくりが求められています。また、行政に対する市民要望は高度化並びに多様化しており、市民ニーズを的確に捉え適切に対応すべく、地方自治体の役割はますます増大してきています。</p> <p>第6次鶴ヶ島市総合計画に掲げる市の目指す将来像「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」の実現を図っていくためには、行政と市民が共通認識のもと互いの能力や知恵を生かしながら、地域社会の充実に取り組んでいくことが必要であり、重要になっております。</p> <p>このため本市の未来を担う職員には、限られた人員で変革の時代に的確に対応し、これまで以上に行政をしっかりと運営する能力と体力が必要になってきております。</p> <p>このようなことを踏まえ、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 新規職員の採用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度から令和5年度までの一般行政事務職の「募集人数」「受験者数」「合格者数」「合格辞退者数」及び「採用倍率」。 <p>(2) 退職者の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度から令和5年度までの「定年退職者数」「勸奨による退職者数」「自己都合」及び「合計退職者数」。なお、令和5年度は、見込み数で可。 <p>(3) 今後見込まれる定年退職者数について (令和6年度から令和10年度)</p> <p>(4) 時間外勤務状況や休暇状況等の勤怠管理について</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>(5) 職員の健康管理について （心のケア、相談窓口およびカウンセラーは）</p> <p>(6) 人材育成について</p> <p>(7) 自己申告制度について</p> <p>(8) 見えてきた課題は</p>	